

いぎ商大へ 735人受験

前期2次試験始まる



マスク着用が呼びかけられた試験会場で解答用紙が配られるのを待つ受験生

2021年度国公立大学入試の前期日程の2次試験が始まった25日、小樽商科大の入試には受験生735人（志願者808人）が挑んだ。

同大の正門前では、新型コロナウイルス禍を受けて、例年見られる受験生を激励する応援団の姿がなく、みな静かに試験会場に入り、マスクを着用して試験に臨んだ。

同大によると、志願倍率は昼間コース（定員280人）で前年度比0・1ポイント増の2・4倍、夜間主コース（同20人）で同1・9ポイント増の7・0倍。昨年まで5人の枠があった昼間コース専門学科・総合学科卒業生入試は推薦に切り替えたため一般入試はなかった。

試験は同大と仙台市内の2会場で実施。仙台では24人（志願者26人）が受験した。合格発表は3月6日午前10時から同大ホームページで行う。（日野夏美）

3大学運営統合記念 サテライトでも講義

小樽商大

小樽商科大、帯広畜産大、北見工業大の3国立大学の運営法人が2022年4月に統合することを記念する2回目のオンラインセミナーが24日、小樽商大札幌サテライトで開かれた。

帯広畜産大が19日に行った初回に続いて実施。「北の大地とともに」北海道コカ・コーラグループのCSR（企業の社会的責任）活動」をテーマに、北海道コカ・コーラボトリング（札幌）の井馬智行さんが、オンライン会議システム「Zoom（ズーム）」を使って講義し、各大学の学生ら67人が参加した。

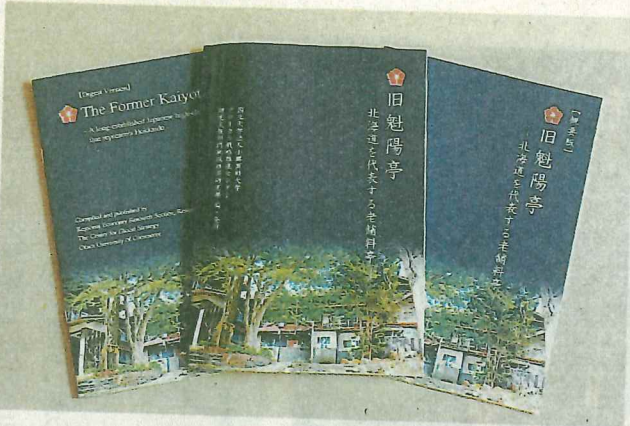
井馬さんは、持続可能な開発目標（SDGs）との結びつきを意識した同社の取り組みとして、①食の安全と健康②地域社会③環境

の三つの柱でCSR活動を進めていることを紹介。地震などの災害時に自動販売機の飲料を無料提供する支援協定を道内すべての市町村と締結しているとし、「北海道への感謝を形にし、発展に協力したい」と述べた。

小樽とともに 老舗料亭の150年

旧魁陽亭 小樽商大・所有会社が冊子

小樽市の老舗料亭として約150年間営業した「旧魁陽亭」の歴史と、著名人ゆかりの資料をまとめた冊子「旧魁陽亭 北海道を代表する老舗料亭」が発行された。小樽商科大と現在の所有会社が2年間をかけて共同研究の成果をまとめた。



冊子「旧魁陽亭」(中央)。日本語(右)と英語のダイジェスト版も発行された

ほっかいどう

魁陽亭は明治初期に、今の小樽市住吉町の高台で営業を始めたとされる。1896(明治29)年の大火で焼失し、現在の建物はその年に再建された木造2階建ての和風建築。魁陽亭から開陽亭、さらに海陽亭と、昭和初期までに店名が数回変わった。

伊藤博文や原敬の歴代首相をはじめ、小樽運河にゆかりの倉庫を持つ渋沢栄一や「製紙王」の藤原銀次郎ら、政財界人の定宿として使われてきた。日露戦争後の1906年に「樺太境界画定委員会議」が日本郵船小樽支店で開かれた後には、開陽亭2階の大広間「明石」で大祝宴が開かれた。

1985年に市指定歴史的建造物となり、2001年から一般への飲食提供も開始。15年の閉店まで市民や観光客にも親しまれた。冊子では実業家藤山雷太の

扁額「瑞雲」や、佐藤栄作、田中角栄ら首相の掛け軸をはじめ、俳優の三船敏郎、菅原文太の色紙など、各界著名人ゆかりの約2千点の資料を140件のリストにまとめた。俳優石原裕次郎が、後の夫人となるまき子さんと交際中に東京から2人で姿を消し、逃避先と騒がれたエピソードも紹介している。

調査に携わった小樽商科大学術研究員の高野宏康さん(46)は、「魁陽亭は全国にその名が知られた。小樽の歴史とともに歩んだ伝説に包まれた料亭の実態を資料調査で明らかにした。今後の保存、活用に使ってほしい」と話した。

冊子はA4判77頁。日本語と英語のダイジェスト版もある。市立小樽図書館と小樽百貨UNGA↑(運河プラス)で各100部を配布する。旧魁陽亭共同研究サイト(<http://ntr.ps://ouc-kaiyotei.com>)から無料でダウンロードもできる。

(佐久間泰雄)

道内11大で前期試験

国公立入試 1万1552人が志願

国公立大学2次試験

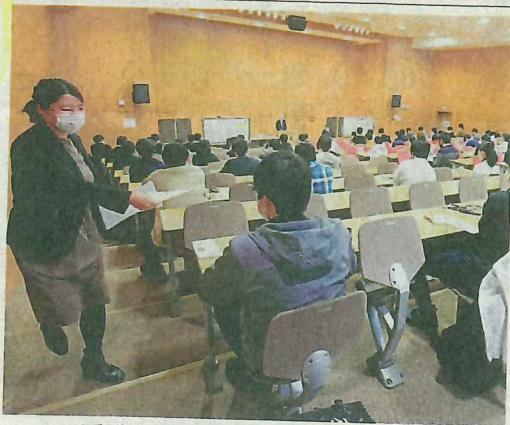
の前期日程が25日、道内でも始まった。国公立13大学のうち大学入学共通テストの得点や調査票で合否を判定する北見工業大と釧路公立大を除く11大学で試験があった。募集人員4189人に1万1552人が志願し、平均倍率は前年比0.2減の2.8倍だった。

札幌市北区の北海道大では、会場での消毒や席の間隔確保など新型コロナウイルス対策がとられた会場でマスク姿の受験生約5000人が試験に挑んだ。

よると、道内国公立大の倍率(前期)は、釧路公立大10.2倍▽旭川医科大4.7倍▽千歳科学技術大3.0倍▽はこだて未来大3.2倍▽札幌医科大2.8倍▽小樽商科大2.7倍▽北海道大2.6倍―など。

前期日程の合格発表は3月5日から。公立大の中期試験は同8日、後期試験は同12日で、合格発表はそれぞれ同20日から行われる。

【高橋由衣】



受験上の注意が配布され、試験開始を待つ受験生ら—札幌市北区の北海道大で、代表撮影